経済学部 経営学科

2017年度入学生カリキュラム

＜カリキュラム情報＞

◆カリキュラム・ポリシー ……p.2

教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。

◆カリキュラム・マップ［武蔵野 BASIS・学科科目］ …… p.3

科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。

◆卒業所要単位数 ……p.5

必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。

※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。

◆開講表［武蔵野 BASIS］ ……p.6

武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

◆開講表［学科科目］ ……p.9

学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

◆履修モデル ……p.11

学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。

※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。

◆成果に基づき単位認定される科目 ……p.19

「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

経営学科 カリキュラム・ポリシー

「経営・会計・金融等の専門知識を基に、国際化した経済社会の中で、高い志と倫理観を持って社会貢献と自己実現を目指し、ビジネス分野あるいは非営利・公共分野等で活躍する有為な人材を育成する」というミッションの下に、「共通科目」では武蔵野BASISを展開し、「学科科目」では専門科目を展開します。
専門科目は、「基礎科目」「基幹科目」「展開科目」の順に段階的に編成します。また、将来の進路を見据えた履修モデルを提供し、学生に体系的な履修を奨励します。
教育方針としては、理論とともに実践教育を重視し、ゼミナールおよび講義において、有明キャンパスの立地を活用して、国際展示場や周辺企業への訪問・見学の機会を取り入れるように努めます。また、国際化への対応として、言語を含むコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の養成にも努めます。

知識・専門性 :学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】
経営・会計・金融等の分野における基礎学力を修得している【基礎学力】
経営・会計・金融等の分野における専門知識を体系的に修得し、現実の経営事象を理解・分析できる【専門能力】

専門的な分野を学ぶための基礎学力を養うために、「武蔵野BASIS」では、「心とからだ」「学問を学ぶための基礎」「外国語」「自己理解・他者理解」の4つの分野をバランスよく配置し、少人数制のゼミナールや授業を通してグループワークやプレゼンテーションなどの訓練を重ね、より実践的なコミュニケーション力やチームワーク形成力などを養います。教養を深めるため、「基礎セルフディベロップメント」では学部・学科の枠を越えたグループワークで、哲学、現代学、数理学、世界文学、社会学、地球学、歴史学の7テーマ群を学びます。
経営学科では、授業科目をモジュールという単位群に分類しています。１年次１学期必修の「経営学基礎」では初めにモジュールに沿った広い意味の経営学全体を概観し、「学び方」を学びます。また、「経営学概論１」のように「１」という数字の付く科目は、その分野の基礎となる科目ですから、経営、会計、金融分野における基礎学力を修得するために初めに学びます。
経営学概論１／経営学概論２／マーケティング論１／マーケティング論２／経営戦略論１／経営戦略論２／簿記１／簿記２／会計学１／会計学２

経営、会計、金融等の専門分野における専門知識を体系的に修得し、現実の経営事象を理解・分析できるようになるためには、科目を体系的に修得していくことが必要かつ最も効果的です。経営学科では、将来の志望キャリアに合わせて、「履修モデル」を提示していますから、それにしたがって体系的な科目履修をめざします。
専門知識を修得するうえで、公的な資格取得は有意義です。将来の可能性も大きく広がります。経営学科では、公認会計士、税理士、日商簿記、FP技能士、各種英語能力試験等にチャレンジし、所定の成果を上げた学生を学科表彰しています。
金融論１／金融論２／国際金融論１／国際金融論２／パーソナル・ファイナンス論１／パーソナル・ファイナンス論２／商業史１／商業史２／管理会計論／イノベーション・マネジメント入門／経営組織論１／経営組織論２／人材マネジメント／経営財務論

関心・態度・人格 :他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

取り組むべき社会的課題を自ら発見し、状況の改善や危機管理に生かすことができる【課題発見力】
自らの判断で、社会において責任ある意思決定ができる【主体性・実行力】
職業人として恥ずかしくない人格、倫理、使命感を有している【人格形成・使命感】

課題発見力、主体性・実行力、人格形成・使命感等の姿勢・能力は、企業や社会で常に問われるところであり、経営学において重視されます。
職業人として恥ずかしくない人格、倫理、使命感を有する姿勢は、すべての講義を通じて暗黙のうちに教育されることですが、経営学科では「企業と社会」を１年次に学びます。またゼミナール、プレゼミにおいては、専門知識に加えて、これらの姿勢・能力を修得します。ゼミナール等で実施する企業訪問・見学は、このような姿勢を修得するよき機会でもあります。

企業と社会／プレゼミ／ビジネス英語１／ビジネス英語２／現代ビジネスの最前線１／現代ビジネスの最前線２／ゼミナール１／ゼミナール２／ゼミナール３／ゼミナール４

思考・判断 :課題を多角的に捉え、創造的に考える力

必要な情報を自ら収集し、論理的に分析することができる【情報分析・論理的思考】
経営上の課題に対して自ら状況を分析し、解決策を提示することができる【課題解決力】
自らの力で企画立案することができる【創造的思考力】

課題を多角的に捉え、創造的に考える力は、経営学において修得すべき中心的な能力です。企業が直面する諸課題に唯一の正解はありません。一企業が成功した方法は、他企業が後追いしても正解にはならないのです。経営学科の科目では、事例研究やグループワークを取り入れています。講義を聴くだけでなく、自ら参加する姿勢をもって授業に臨みます。

企業分析１／企業分析２／イノベーション・マネジメント１／イノベーション・マネジメント２／広告論／ベンチャービジネス論／卒業論文

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

自らの思考を、必要に応じ文書、図表、情報機器などを用いて的確に表現できる【表現力】
組織において他者の意思を尊重しながら、全体をまとめ、リーダーシップを発揮できる【傾聴力・リーダーシップ力】

表現力、リーダーシップ、チームワークは、企業や社会では不可欠の能力です。ゼミナール、プレゼミ等においては、専門知識の修得に加えて、これらの能力を修得します。英語によるコミュニケーション能力は、主にビジネス英語において修得します。

1年 | 2年 | 3・4年

★ 必修科目
☆ 必修(進級基準科目)

必修科目
選択必修科目
選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

セルフディベロップメント科目

1年	2年			
☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント(リベラル・アーツ7科)	SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する	SD 204 環境学への展望
	SD 205 人間の心理を探る	SD 206 生命科学と人間	SD 207 市民の社会貢献	SD 208 市民生活と権利を考える
	SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活	SD 211 日本の歴史	SD 212 外国の歴史
	SD 213 哲学への探索	SD 214 文化人類学への誘い	SD 215 文学を読み解く楽しみ	
	SD 221 ホスピタリティマインド概論	SD 222 ホスピタリティマインド各論	SD 231 プレゼンテーション	

日本語リテラシー

☆ JL 101 日本語リテラシー

外国語 応用

AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B	AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2	AL 311/312 International Lectures 1/2

情報科目

1年				2年
☆ CLT 101 コンピュータ基礎 1	CLT 102 コンピュータ基礎 2	SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー	CLT 221 情報表現力 1

外国語

1年				2年				3・4年	
☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D	★ ENG 201 英語 2 A	★ ENG 202 英語 2 B	★ ENG 203 英語 2 C	★ ENG 204 英語 2 D	★ ENG 301 英語 3 A	★ ENG 302 英語 3 B
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B	CHN 103 中国語 1 C	CHN 104 中国語 1 D	CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B			CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B	FRA 103 フランス語 1 C	FRA 104 フランス語 1 D	FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B			FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B	GER 103 ドイツ語 1 C	GER 104 ドイツ語 1 D	GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B			GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B	SPA 103 スペイン語 1 C	SPA 104 スペイン語 1 D	SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B			SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B
KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B	KOR 103 韓国語 1 C	KOR 104 韓国語 1 D	KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B			KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B

建学

1年		2年
★ BDS 101 仏教概説	BDS 111 共生社会	BDS 201 しあわせを考える

健康体育科目

1年			2年	
HPE 101 健康体育 1	★ HPE 111 自己の探求	★ HPE 112 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン）	HPE 201 健康体育 2	HPE 211 オリンピック文化論

副専攻（サブ・メジャー）科目群

SUBM 201 サブ・メジャー(ゼミナール)1	SUBM 311 サブ・メジャー(総合研究)1
SUBM 202 サブ・メジャー(ゼミナール)2	SUBM 312 サブ・メジャー(総合研究)2

フィールド・ワーク・スタディーズ科目

★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	FW 121/122/123/124/125 海外フィールド・スタディーズ1/2/3/4/5

インターンシップ科目

INT 201 インターンシップ（事前研究）	INT 211/212/213/214 インターンシップ 1/2/3/4	INT 221/222/223 海外インターンシップ 1/2/3

寄付講座科目

1年	2年		
EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論	EC 204 金融リテラシー（金融と人生設計）	EC 205 未来型都市とメディア

1年

共生原理
- ★ BDS 110 共生原理

経営学基礎
- ★ BIZ 101 経営学基礎
- ★ BIZ 102 企業と社会
- ★ BIZ 103 経営学概論 1
- ★ BIZ 104 経営学概論 2

簿記
- ACF 211 簿記 1
- ACF 212 簿記 2

2年

流通
- MNG 351 商業史 1
- MNG 352 商業史 2

マーケティング
- MNG 211 マーケティング論 1
- MNG 212 マーケティング論 2

経営戦略
- MNG 221 経営戦略論 1
- MNG 222 経営戦略論 2

会計学
- ACF 221 会計学 1
- ACF 222 会計学 2

パーソナル・ファイナンス
- ACF 341 パーソナル・ファイナンス論 1
- ACF 342 パーソナル・ファイナンス論 2

金融
- ACF 351 金融論 1
- ACF 352 金融論 2

国際
- ★ BIZ 331 ビジネス英語1
- BIZ 332 ビジネス英語2
- BIZ 335 国際経営論

アカデミック・フロンティア
- BIZ 381 経営学特殊研究A
- BIZ 382 経営学特殊研究B
- BIZ 383 経営学特殊研究C
- BIZ 384 経営学特殊研究D

資格対策科目
- CD 261 地方公務員特殊研究 1 (数的処理、図形問題)
- CD 262 地方公務員特殊研究 2 (判断推理等)

隣接科目（数学・統計）
- ECON 201 経済・経営のための数学入門
- ECON 104 統計学 1

隣接科目（ゲーム理論）
- ECON 217 ゲーム理論 1
- ECON 218 ゲーム理論 2

隣接科目（経済学基礎）
- ECON 111 経済学入門 1
- ECON 121 経済学入門 2

3-4年

流通
- MNG 355 流通経済論

マーケティング
- MNG 315 広告論

イノベーション
- MNG 330 イノベーション・マネジメント入門
- MNG 331 イノベーション・マネジメント 1
- MNG 332 イノベーション・マネジメント 2

組織・管理
- MNG 341 経営組織論 1
- MNG 342 経営組織論 2
- MNG 345 人材マネジメント

財務・会計
- ACF 331 財務諸表論
- ACF 335 管理会計論
- ACF 338 経営財務論

国際金融
- ACF 361 国際金融論 1
- ACF 362 国際金融論 2
- ACF 365 資本市場論

企業分析
- BIZ 321 企業分析 1
- BIZ 322 企業分析 2

企業
- BIZ 311 ベンチャービジネス論
- BIZ 312 中小企業経営論

ビジネス・フロンティア
- BIZ 371 現代ビジネスの最前線 1
- BIZ 372 現代ビジネスの最前線 2
- BIZ 375 経営情報論

資格対策科目
- CD 363 地方公務員特殊研究 3 (社会科学)
- CD 364 地方公務員特殊研究 4 (一般教養)
- CD 361 キャリア開発

経営学 総合演習
- ★ BIZ 391 プレゼミ
- ★ BIZ 491 ゼミナール 1
- ★ BIZ 492 ゼミナール 2
- ★ BIZ 493 ゼミナール 3
- ★ BIZ 494 ゼミナール 4
- BIZ 499 卒業論文

公法
- LAW 315 租税法1
- LAW 316 租税法2

隣接科目（企業法）
- LAW 241 企業法総論
- LAW 341 会社法1
- LAW 342 会社法2

隣接科目（公共経済学）
- ECON 241 財政学 1
- ECON 242 財政学 2
- ECON 341 公共経済学 1
- ECON 342 公共経済学 2

隣接科目（ミクロ経済学）
- ECON 211 ミクロ経済学 1
- ECON 212 ミクロ経済学 2
- ECON 213 ミクロ経済学 3
- ECON 314 ミクロ経済学 4

隣接科目（マクロ経済学）
- ECON 221 マクロ経済学 1
- ECON 222 マクロ経済学 2
- ECON 223 マクロ経済学 3
- ECON 324 マクロ経済学 4

隣接科目（国際経済学）
- ECON 331 国際貿易論 1
- ECON 332 国際貿易論 2
- ECON 323 日本経済論

★ 必修科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

- コア科目
- 応用科目群
- 基礎科目群
- 最先端科目群
- 基幹科目群
- 資格対策科目群
- 展開科目群

経済学部 経営学科 -2017年度入学生-

卒業所要単位数 2020年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	【建学科目】 仏教概説 ［4単位］	4
		【健康体育科目】 自己の探求［1単位］ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） ［1単位］	2
		【情報科目】 コンピュータ基礎1［1単位］☆	1
		【外国語】 <1年次> 英語1A～1D ［計4単位］☆ <2年次> 英語2A～2D ［計4単位］ <3年次> 英語3A～3B ［計2単位］	10
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー［1単位］☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ７科） ［6単位］☆	6
		【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ［1単位］	1
	選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 <2～４年次> 発展セルフディベロップメント ［2科目4単位選択］	4
法学部・経済学部コア科目（必修） (2)		共生原理［2単位］	2
学科科目 (70)	必　修 (20)	【基礎科目群】 経営学基礎 ［2単位］ 経営学概論1［2単位］ 経営学概論2［2単位］ 企業と社会 ［2単位］ 【展開科目群】 プレゼミ ［2単位］ ビジネス英語1［2単位］ 【最先端研究】 ゼミナール1～4 ［計8単位］	20
	選択必修 (38)	【基幹科目群】［計8単位］ 【展開科目群】［計30単位］	50
	選　択 (12)	学科科目から12単位を選択（38単位を超えて修得した選択必修の単位を含む）	
自由選択科目 (23)		以下の科目から23単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要29単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要70単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④日本事情に関する科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目（「海外語学研修1～4」「資格認定Ⅰ～Ⅶ」「ボランティア活動1～5」等）	23
合　計			124

※ BASIS進級基準科目（☆） 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず**「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」**を参照してください。

経済学部 経営学科 -2017年度入学生-

開講表［BASIS科目］ 2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨　◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年	4			
BDS 111	共生社会	1年		2		
BDS 201	しあわせを考える	2年		2		
【健康体育科目】						
HPE 101	健康体育1	1年		1		2020年度以降は「スポーツと身体科学」を履修して読替
HPE 201	健康体育2	2年		1		2020年度以降は「フィールド・スポーツ」を履修して読替
HPE 211	オリンピック文化論	2年		2		2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」を履修して読替
HPE 111	自己の探求	1年	1			
HPE 112	人生の歩き方を考える（キャリアデザイン）	1年	1			
【情報科目】						
CLT 101	コンピュータ基礎1	1年	1			進級基準科目 2020年度以降は「データ・情報リテラシー」を履修して読替
CLT 102	コンピュータ基礎2	1年		1		2020年度以降は「メディア・人工知能リテラシー」を履修して読替
CLT 211	情報分析力1	2年		1		2020年度休講
CLT 212	情報分析力2	2年		1		2020年度休講
CLT 221	情報表現力1	2年		1		
CLT 222	情報表現力2	2年		1		2020年度休講
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	1年		1		
【外国語】						
ENG 101	英語1 A	1年	1			進級基準科目
ENG 102	英語1 B	1年	1			進級基準科目
ENG 103	英語1 C	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語1 D	1年	1			進級基準科目
ENG 201	英語2 A	2年	1			
ENG 202	英語2 B	2年	1			
ENG 203	英語2 C	2年	1			
ENG 204	英語2 D	2年	1			
ENG 301	英語3 A	3年	1			
ENG 302	英語3 B	3年	1			
CHN 101	中国語 1 A	1年		1	①中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて ◆通年の履修が必須。（1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンのいずれか） ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可 ②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。（2A+2Bのセットで履修） ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可 ③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C	1年		1		
CHN 104	中国語 1 D	1年		1		
CHN 201	中国語 2 A	2年		1		
CHN 202	中国語 2 B	2年		1		
CHN 203	中国語 2 C	2年		1		
CHN 204	中国語 2 D	2年		1		
CHN 301	中国語 3 A	3年		1		
CHN 302	中国語 3 B	3年		1		
FRA 101	フランス語 1 A	1年		1		
FRA 102	フランス語 1 B	1年		1		
FRA 103	フランス語 1 C	1年		1		
FRA 104	フランス語 1 D	1年		1		
FRA 201	フランス語 2 A	2年		1		
FRA 202	フランス語 2 B	2年		1		
FRA 203	フランス語 2 C	2年		1		
FRA 204	フランス語 2 D	2年		1		
FRA 301	フランス語 3 A	3年		1		
FRA 302	フランス語 3 B	3年		1		
GER 101	ドイツ語 1 A	1年		1		
GER 102	ドイツ語 1 B	1年		1		
GER 103	ドイツ語 1 C	1年		1		
GER 104	ドイツ語 1 D	1年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨　◆必須)	備考
			必修	選択		
GER 201	ドイツ語２A	2年		1		
GER 202	ドイツ語２B	2年		1		
GER 203	ドイツ語２C	2年		1		
GER 204	ドイツ語２D	2年		1		
GER 301	ドイツ語３A	3年		1		
GER 302	ドイツ語３B	3年		1		
SPA 101	スペイン語１A	1年		1		
SPA 102	スペイン語１B	1年		1		
SPA 103	スペイン語１C	1年		1		
SPA 104	スペイン語１D	1年		1		
SPA 201	スペイン語２A	2年		1		
SPA 202	スペイン語２B	2年		1		
SPA 203	スペイン語２C	2年		1		
SPA 204	スペイン語２D	2年		1		
SPA 301	スペイン語３A	3年		1		
SPA 302	スペイン語３B	3年		1		
KOR 101	韓国語１A	1年		1		
KOR 102	韓国語１B	1年		1		
KOR 103	韓国語１C	1年		1		
KOR 104	韓国語１D	1年		1		
KOR 201	韓国語２A	2年		1		
KOR 202	韓国語２B	2年		1		
KOR 203	韓国語２C	2年		1		
KOR 204	韓国語２D	2年		1		
KOR 301	韓国語３A	3年		1		
KOR 302	韓国語３B	3年		1		
【外国語　応用】						
AL 301	English for Studying Abroad 1	1･2年		1		
AL 302	English for Studying Abroad 2	1･2年		1		
AL 311	International Lectures 1	1･2･3･4年		1		
AL 312	International Lectures 2	1･2･3･4年		1	◆International Lectures1を履修していること。	
AL 101	英語資格･検定試験対策A	1年		1		
AL 102	英語資格･検定試験対策B	1年		1		
【日本語リテラシー】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】						
＜基礎セルフディベロップメント＞						
SD 101	基礎セルフディベロップメント（リベラル･アーツ７科）	1年	6			進級基準科目 2018年度以降は「基礎セルフディベロップメント」を履修して読替
＜発展セルフディベロップメント＞						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		４単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論	2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論	2年		2		
SD 231	プレゼンテーション	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨　◆必須)	備考
			必修	選択		
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ１	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します。 履修登録は不要です。
FW 112	フィールド・スタディーズ２	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ３	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ４	1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ１	1年		2		
FW 122	海外フィールド・スタディーズ２	1年		3		
FW 123	海外フィールド・スタディーズ３	1年		4		
FW 124	海外フィールド・スタディーズ４	1年		5		
FW 125	海外フィールド・スタディーズ５	1年		6		
【インターンシップ科目】						
INT 201	インターンシップ（事前研究）	2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ１	2年		1		
INT 212	インターンシップ２	2年		2		
INT 213	インターンシップ３	2年		4		
INT 214	インターンシップ４	2年		6		
INT 221	海外インターンシップ１	2年		4		
INT 222	海外インターンシップ２	2年		6		
INT 223	海外インターンシップ３	2年		8		
【副専攻（サブ・メジャー）科目群】						
SUBM 201	サブ・メジャー（ゼミナール） 1	2年		2		
SUBM 202	サブ・メジャー（ゼミナール） 2	2年		4		
SUBM 311	サブ・メジャー（総合研究） 1	3年		2	◆「サブ・メジャー（ゼミナール） 1」または「サブ・メジャー（ゼミナール） 2」を履修していること	
SUBM 312	サブ・メジャー（総合研究） 2	3年		4		
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1･2･3･4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論	2年		2		2020年度休講
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論	2年		2		2020年度休講
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)	2年		2		寄付講座：金融広報中央委員会
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ビーエスフジ

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

経済学部 経営学科 -2017年度入学生-

開講表［学科科目］ 2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数 必修	単位数 選択	履修条件（◇推奨 ◆必須）	備考
【法学部・経済学部コア科目】						
BDS 110	共生原理	1年	2			
【基礎科目群】						
BIZ 101	経営学基礎	1年	2			
BIZ 102	企業と社会	1年	2			
BIZ 103	経営学概論１	1年	2			
BIZ 104	経営学概論２	1年	2			
【基幹科目群】						
MNG 211	マーケティング論１	2年		2		8単位以上選択必修
MNG 212	マーケティング論２	2年		2		
MNG 221	経営戦略論１	2年		2		
MNG 222	経営戦略論２	2年		2		
ACF 211	簿記１	1年		2	◆１年生は武蔵野キャンパス、2年生以上は有明キャンパスでのみ履修可	
ACF 212	簿記２	1年		2	◆「簿記１」を履修していること ◆１年生は武蔵野キャンパス、2年生以上は有明キャンパスでのみ履修可	
ACF 221	会計学１	2年		2		
ACF 222	会計学２	2年		2		
【展開科目群】						
BIZ 391	プレゼミ	2年	2		◆未履修者は経営研究入門A・Bをセットで履修すること	科目廃止
BIZ 331	ビジネス英語１	2年	2			30単位以上選択必修
BIZ 332	ビジネス英語２	2年		2		
BIZ 321	企業分析１	2年		2		
BIZ 322	企業分析２	3年		2		
LAW 314	租税法１	3年		2		
LAW 315	租税法２	3年		2		
ACF 351	金融論１	2年		2		
ACF 352	金融論２	2年		2		
ACF 361	国際金融論１	3年		2		
ACF 362	国際金融論２	3年		2		
ACF 341	パーソナル・ファイナンス論１	2年		2		
ACF 342	パーソナル・ファイナンス論２	2年		3		科目廃止
MNG 351	商業史１	2年		2		
MNG 352	商業史２	2年		2		
BIZ 335	国際経営論	2年		2		
ACF 331	財務諸表論	2年		2		科目廃止
ACF 335	管理会計論	3年		2		
ACF 365	資本市場論	3年		2		科目廃止
BIZ 312	中小企業経営論	3年		2		
MNG 355	流通経済論	3年		2		
MNG 330	イノベーション・マネジメント入門	2年		2		
MNG 331	イノベーション・マネジメント１	3年		2		
MNG 332	イノベーション・マネジメント２	3年		2		
MNG 315	広告論	3年		2	◆「マーケティング論1」または「マーケティング論２」を履修済（S~D評価修得済）であること	
BIZ 311	ベンチャービジネス論	3年		2		
BIZ 371	現代ビジネスの最前線１	3年		2		
BIZ 372	現代ビジネスの最前線２	3年		2		
MNG 341	経営組織論１	2年		2		
MNG 342	経営組織論２	3年		2		
MNG 345	人材マネジメント	3年		2		
ACF 338	経営財務論	3年		2		
BIZ 375	経営情報論	3年		2		科目廃止
【応用科目群】						
BIZ 381	経営学特殊研究Ａ	2･3･4年		2		
BIZ 382	経営学特殊研究Ｂ	2･3･4年		2		
BIZ 383	経営学特殊研究Ｃ	2･3･4年		2		2020年度休講
BIZ 384	経営学特殊研究Ｄ	2･3･4年		2		2020年度休講

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 （◇推奨 ◆必須）	備考
			必修	選択		
【資格対策科目群】						
CD 261	地方公務員特殊研究１（数的処理、図形問題）	2年		4		
CD 262	地方公務員特殊研究２（判断推理等）	2年		4		
CD 363	地方公務員特殊研究３（社会科学）	3年		4		
CD 364	地方公務員特殊研究４（一般教養）	3年		4		
CD 361	キャリア開発	3年		2		
【最先端研究】						
BIZ 491	ゼミナール１	3年	2			
BIZ 492	ゼミナール２	3年	2			
BIZ 493	ゼミナール３	4年	2			
BIZ 494	ゼミナール４	4年	2			
BIZ 499	卒業論文	4年		2		
【隣接科目群】						
ECON 111	経済学入門１	1年		2		
ECON 121	経済学入門２	1年		2		2021年度以降休講
ECON 201	経済・経営のための数学入門	2年		2		
ECON 211	ミクロ経済学１	2年		2	◆「経済学入門１」を履修していること	
ECON 212	ミクロ経済学２	2年		2	◆「ミクロ経済学１」を履修していること	
ECON 213	ミクロ経済学３	2年		2	◆「ミクロ経済学２」を履修していること	
ECON 314	ミクロ経済学４	3年		2	◆「ミクロ経済学３」を履修していること	
ECON 221	マクロ経済学１	2年		2	◆「経済学入門１」かつ「経済学入門２」かつ「経済・経営のための数学入門」を履修していること	
ECON 222	マクロ経済学２	2年		2	◆「マクロ経済学１」を履修していること	
ECON 223	マクロ経済学３	2年		2	◆「マクロ経済学２」を履修していること	
ECON 324	マクロ経済学４	3年		2	◆「マクロ経済学２」かつ「経済・経営のための数学入門」を履修していること	
ECON 217	ゲーム理論１	2年		2		
ECON 218	ゲーム理論２	2年		2	◆「ゲーム理論１」を履修していること	
ECON 323	日本経済論	3年		2	◆「マクロ経済学３」を履修していること	
ECON 104	統計学１	2年		2	◆「経済・経営のための数学入門」を履修していること	
ECON 331	国際貿易論１	3年		2	◇「ミクロ経済学２」を履修していること	
ECON 332	国際貿易論２	3年		2	◆「国際貿易論１」を履修していること	
ECON 241	財政学１	2年		2	◇「経済学S1(経済学入門)」を履修していること	
ECON 242	財政学２	2年		2	◆「財政学１」を履修していること	
ECON 341	公共経済学１	3年		2	◇「ミクロ経済学２」を履修していること	
ECON 342	公共経済学２	3年		2	◆「公共経済学１」を履修していること	
LAW 341	会社法１	3年		2		
LAW 342	会社法２	3年		2		
LAW 241	企業法総論	2年		2		
＜育成プログラム＞						
EXPC 130	公認会計士・税理士育成プログラム１	1年		1	◆育成プログラム生のみ	
EXPC 131	公認会計士・税理士育成プログラム２	1年		1		
EXPC 230	公認会計士・税理士育成プログラム３	2年		1		
EXPC 231	公認会計士・税理士育成プログラム４	2年		1		
-	育成プログラム１	時間割表参照		1		
-	育成プログラム２	時間割表参照		2		
-	育成プログラム３	時間割表参照		3		
-	育成プログラム４	時間割表参照		4		
-	育成プログラム５	時間割表参照		5		
-	育成プログラム６	時間割表参照		6		
-	育成プログラム７	時間割表参照		8		

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

金融

【進路イメージ】

銀行や信用金庫、保険といった金融業界への就職を目指す。ファイナンシャルプランナーの資格取得が望まれる不動産業界で活躍したい学生も対象となる。

【モデル概要】

学科科目ではパーソナル・ファイナンスや金融を重点的に学ぶ。自由選択科目として、「金融リテラシー(金融と人生設計)」や「証券ビジネス論」（いずれもBASIS科目）の履修も積極的に検討すること。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)		会計学１ 2 会計学２ 2 経営戦略論１ 2 経営戦略論２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2	会計学モジュール 経営戦略モジュール	マーケティングモジュール
		展開科目群(30)	パーソナル・ファイナンスモジュール 金融モジュール	パーソナル・ファイナンス論１ 2 パーソナル・ファイナンス論２（科目廃止） 3 金融論１ 2 金融論２ 2	広告論 2 国際金融論１ 2 国際金融論２ 2 資本市場論（科目廃止） 2	国際金融モジュール
	選　択 (12)		経済学基礎理論モジュール 経済学入門１ 2 経済学入門２ 2	数学・統計モジュール 統計学１ 2 経済・経営のための数学入門 2	経済理論（ミクロ経済）モジュール ミクロ経済学１ 2 ミクロ経済学２ 2 ミクロ経済学３ 2	ミクロ経済学４ 2
自由選択科目 (23)						
備考				「金融リテラシー(金融と人生設計)」や「証券ビジネス論」（いずれもBASIS科目）の履修も勧める。		
履修モデル 計			**31**	**37**	**22**	**6**
履修上限単位数(CAP) ※1			**40**	**40**	**40**	**40**
履修モデル単位数 ※2			合計 96単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から28単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

企画・マーケティング

【進路イメージ】

あらゆる業界を対象として、商品やサービスを顧客に提供するプロセスに関わる仕事を目指す。具体的な職種としては、企画職や販売職があてはまる。

【モデル概要】

学科科目では基幹科目のマーケティングや、経営戦略を重点的に学び、加えて組織・管理とイノベーション・マネジメントを中心に学修を深める。隣接科目ではゲーム理論を中心に履修する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	会計学モジュール 経営戦略モジュール	会計学１ 2 会計学２ 2 経営戦略論１ 2 経営戦略論２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2		マーケティングモジュール
		展開科目群(30)		経営組織論１ 2 企業分析１ 2 イノベーション・マネジメント入門 2	広告論 2 経営組織論２ 2 人材マネジメント 2 企業分析２ 2 イノベーション・マネジメント１ 2 イノベーション・マネジメント２ 2	組織・管理モジュール 企業分析モジュール イノベーションモジュール
	選　択 (12)		経済学基礎理論モジュール 経済学入門１ 2 経済学入門２ 2	ゲーム理論モジュール ゲーム理論１ 2 ゲーム理論２ 2 数学・統計モジュール 統計学１ 2 経済・経営のための数学入門 2		
自由選択科目 (23)						
備考				隣接科目の「ミクロ経済学１」「ミクロ経済学２」「ミクロ経済学３」や、「キャリア開発」の履修も勧める。		
履修モデル 計			**31**	**38**	**20**	**4**
履修上限単位数(CAP) ※1			**40**	**40**	**40**	**40**
履修モデル単位数 ※2			合計 93単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から31単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

流通・サービス

【進路イメージ】

小売業や卸売業を含む流通業界や、サービス業への就職のみならず、商品に付随するサービスの提供に携わる職種に就く。

【モデル概要】

学科科目ではマーケティングと流通を中心に学修する。隣接科目ではゲーム理論や企業法を重点的に学ぶことを推奨する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	簿記１ 2 簿記２ 2 簿記モジュール	経営戦略論１ 2 経営戦略論２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2	戦略モジュール	マーケティングモジュール
		展開科目群(30)		商業史１ 2 商業史２ 2 イノベーション・マネジメント入門 2	広告論 2 流通経済論 2 イノベーション・マネジメント１ 2 イノベーション・マネジメント２ 2 ベンチャービジネス論 2 中小企業経営論 2	流通モジュール イノベーションモジュール 企業モジュール
	選　択 (12)		経済学入門１ 2	経済学入門２ 2 企業法総論 2 ゲーム理論１ 2 ゲーム理論２ 2	経済学基礎理論モジュール 会社法１ 2 会社法２ 2 ゲーム理論モジュール	企業法モジュール
自由選択科目 (23)						
備考				隣接科目の「ミクロ経済学１」「ミクロ経済学２」の履修も勧める。		
履修モデル 計			33	34	24	4
履修上限単位数(CAP) ※1			40	40	40	40
履修モデル単位数 ※2			合計 95単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から29単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

会計

【進路イメージ】

製造業・サービス業を代表とするあらゆる業種において、経理や会計、監査の業務に携わることを目指す。簿記の資格を取得し、公認会計士や税理士の資格を目指す。

【モデル概要】

学科科目では会計学、会計・財務、金融、税務を重点的に学ぶ。具体的な将来像に応じて、「金融リテラシー(金融と人生設計)」や「証券ビジネス論」（いずれもBASIS科目）の履修も推奨する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	簿記１ 2 簿記２ 2 簿記モジュール	経営戦略論１ 2 経営戦略論２ 2 会計学１ 2 会計学２ 2	経営戦略モジュール 会計学モジュール	
		展開科目群(30)		財務諸表論（科目廃止） 2 金融論１ 2 金融論２ 2 金融モジュール	管理会計論 2 経営財務論 2 租税法１ 2 租税法２ 2 税務モジュール	会計・財務モジュール
	選　択 (12)		ゲーム理論モジュール 数学・統計モジュール	ゲーム理論１ 2 ゲーム理論２ 2 統計学１ 2 経済・経営のための数学入門 2 企業法総論 2	会社法１ 2 会社法２ 2	企業法モジュール
自由選択科目 (23)						
備考				「金融リテラシー(金融と人生設計)」や「証券ビジネス論」（いずれもBASIS科目）の履修も勧める。		
履修モデル 計			**31**	**36**	**20**	**4**
履修上限単位数(CAP) ※1			**40**	**40**	**40**	**40**
履修モデル単位数 ※2			合計 91単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から33単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

情報

【進路イメージ】

情報通信業への就職に限らず、あらゆる業界において必要とされる社内外とのコミュニケーションを支えるITリテラシーを活用する仕事に携わる。

【モデル概要】

学科科目ではマーケティングや、企業分析を重点的に学び、加えてビジネス・フロンティアの各科目ならびに隣接科目のゲーム理論やミクロ経済学を中心に履修する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１-2 4	★ ゼミナール３-4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	簿記１ 2 簿記２ 2 簿記モジュール	会計学１ 2 会計学２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2	会計学モジュール	マーケティングモジュール
		展開科目群(30)		企業分析１ 2 財務諸表論（科目廃止） 2	広告論 2 企業分析２ 2 管理会計論 2 経営財務論 2 現代ビジネスの最前線１ 2 現代ビジネスの最前線２ 2 経営情報論（科目廃止） 2	企業分析モジュール 会計・財務モジュール ビジネス・フロンティアモジュール
	選　択 (12)			ゲーム理論モジュール ゲーム理論１ 2 ゲーム理論２ 2 数学・統計モジュール 統計学１ 2 経済・経営のための数学入門 2	経済理論（ミクロ経済）モジュール ミクロ経済学１ 2 ミクロ経済学２ 2 ミクロ経済学３ 2	ミクロ経済学４ 2
自由選択科目 (23)						
備考				経済理論（ミクロ経済）履修前に、「経済学入門１」を履修すること。		
履修モデル 計			31	32	28	6
履修上限単位数(CAP) ※1			40	40	40	40
履修モデル単位数 ※2			合計 97単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から27単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

国際

【進路イメージ】

国際的な業務に携わる、あるいは社会人としての活躍の舞台を海外に求める。

【モデル概要】

学科科目では国際やビジネス・フロンティアの各科目を学ぶ。隣接科目では国際経済を中心に履修するとともに、必要に応じて他学科で開講されている国際関連科目の履修も検討する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	会計学モジュール 経営戦略モジュール	会計学１ 2 会計学２ 2 経営戦略論１ 2 経営戦略論２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2		マーケティングモジュール
		展開科目群(30)	国際モジュール	ビジネス英語２ 2 国際経営論 2	広告論 2 企業分析１ 2 企業分析２ 2 現代ビジネスの最前線１ 2 現代ビジネスの最前線２ 2 経営情報論（科目廃止） 2	企業分析モジュール ビジネス・フロンティアモジュール
	選　択 (12)		経済学基礎理論モジュール 経済学入門１ 2 経済学入門２ 2	マクロ経済学１ 2 マクロ経済学２ 2 マクロ経済学３ 2	国際経済モジュール 国際貿易論１ 2 国際貿易論２ 2 日本経済論 2 マクロ経済学４ 2	経済理論（マクロ経済）モジュール
自由選択科目 (23)						
備考			会計学の学修を深めるために、「簿記１」の履修を勧める。	国際関連科目を中心に、他の履修モデルを参考にしながら履修すること。必要に応じてグローバルビジネス学科の科目などの履修も検討のこと。 なお、国際経済履修前に、「ミクロ経済学１」「ミクロ経済学２」「ミクロ経済学３」を履修すること。		
履修モデル 計			31	34	28	4
履修上限単位数(CAP) ※1			40	40	40	40
履修モデル単位数 ※2			合計 97単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から27単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

起業・事業承継

【進路イメージ】

自ら企業を起ち上げる、あるいは家業を継ぐことで、自らの意思でビジネスに取り組む。

【モデル概要】

学科科目では基幹科目の簿記やマーケティングを重点的に学び、加えてパーソナル・ファイナンスや企業を中心に学修を深める。隣接科目では企業法の履修も推奨する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	簿記１ 2 簿記２ 2 簿記モジュール	経営戦略論１ 2 経営戦略論２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2	戦略モジュール	マーケティングモジュール
		展開科目群(30)	パーソナル・ファイナンスモジュール	パーソナル・ファイナンス論１ 2 パーソナル・ファイナンス論２（科目廃止） 3	広告論 2 租税法１ 2 租税法２ 2 ベンチャービジネス論 2 中小企業経営論 2	税務モジュール 企業モジュール
	選　択 (12)			経済学基礎理論モジュール 経済学入門１ 2 経済学入門２ 2 企業法総論 2	ゲーム理論モジュール ゲーム理論１ 2 ゲーム理論２ 2 会社法１ 2 会社法２ 2	企業法モジュール
自由選択科目 (23)						
備考				学科科目としては、イノベーション・マネジメントや組織・管理、会計・財務もあわせて履修することを推奨する。 また、「金融リテラシー(金融と人生設計)」や「証券ビジネス論」（いずれもBASIS科目）の履修も勧める。		
履修モデル 計			31	31	26	4
履修上限単位数(CAP) ※1			40	40	40	40
履修モデル単位数 ※2			合計 92単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から32単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2017年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

非営利・公益・公共分野

【進路イメージ】

民間企業ではなく、公益のために活動する組織に属して活躍する。

【モデル概要】

学科科目では基幹科目の簿記やマーケティングを重点的に学び、加えて会計・財務や組織・管理を学ぶ。公務員志望の学生には接科目の公共経済学の履修も推奨する。

★必修科目　数字は単位数

科目区分			1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (29)	必　修 (25)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 自己の探求 1 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎１ 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4	★ 英語3A～3B 2	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		セルフディベロップメント科目	★ 基礎セルフディベロップメント（リベラル・アーツ7科） 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修（4）	セルフディベロップメント科目		★ 発展セルフディベロップメント 2	★ 発展セルフディベロップメント 2	
法学部・経済学部コア科目（必修）（2）			★ 共生原理 2			
学科科目 (70)	必　修 (20)	基礎科目群(8)	★ 経営学基礎 2 ★ 企業と社会 2 ★ 経営学概論１ 2	★ 経営学概論２ 2		
		展開科目群(4)		★ プレゼミ 2 ★ ビジネス英語１ 2		
		最先端研究(8)			★ ゼミナール１～2 4	★ ゼミナール３～4 4
	選択必修 (38)	基幹科目群(8)	簿記１ 2 簿記２ 2 簿記モジュール	会計学１ 2 会計学２ 2 マーケティング論１ 2 マーケティング論２ 2	会計学モジュール	マーケティングモジュール
		展開科目群(30)		経営組織論１ 2 財務諸表論（科目廃止） 2	広告論 2 経営組織論２ 2 人材マネジメント 2 管理会計論 2 経営財務論 2 租税法１ 2 租税法２ 2	組織・管理モジュール 会計・財務モジュール 税務モジュール
	選　択 (12)		経済学基礎理論モジュール 経済学入門１ 2 公共経済モジュール	経済学入門２ 2 財政学１ 2 財政学２ 2	経済理論（ミクロ経済）モジュール ミクロ経済学１ 2 ミクロ経済学２ 2 ミクロ経済学３ 2	ミクロ経済学４ 2
自由選択科目 (23)						
備考				学科科目としては、イノベーション・マネジメントや国際関連科目もあわせて履修することを推奨する。 なお、専門試験のない地方公務員を目指す場合は、「地方公務員特殊研究１～４」の履修も勧める。		
履修モデル 計			33	30	28	6
履修上限単位数(CAP) ※1			40	40	40	40
履修モデル単位数 ※2			合計 97単位			
卒業所要単位数 ※3			合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。
※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から27単位以上を履修すること）。
※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

成果に基づき単位認定される科目 （看護以外） 2020年度版

1．留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目（選択）	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目（選択）	
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目（選択）	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2．資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3．本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動１	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動２	1		
	ボランティア活動３	2		
	ボランティア活動４	2		
	ボランティア活動５	4		

4．その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。 各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表［学科科目］ 20XX年度版

<公開年度>
年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数 必修	単位数 選択	履修条件（◇推奨 ◆必須）	備考
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目選択必修
AABB 102	□○論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。（上位学年の科目は履修できません。）

<科目番号（ナンバリング）>
カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング（科目番号）」を確認してください。

<単位数>
必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>
科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>
選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。